

## 市立芦屋病院 嚥下栄養外来を受診された患者様へ

市立芦屋病院 嚥下栄養外来では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある患者様で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

研究課題名	BIA法によるphase angleと嚥下筋との関係
研究責任者 (所属)	市立芦屋病院 リハビリテーション科 言語聴覚士 今井教仁
研究の対象者	市立芦屋病院 嚥下栄養外来を受診された患者
研究協力をお願い	近年、体に微弱な電流を流し、電気抵抗から生命予後や身体的な機能変化を予測するphase angleといった評価が医療の分野で普及してきており、リハビリテーションの分野においてもphase angleによる評価を用いることが薦められております。この研究では、phase angleと嚥下に関わる骨格筋の筋力および筋量との関連性について調査致します。情報等の使用について、直接に説明して同意はいただきず、このお知らせをもって研究に関する事項を公開いたします。対象となる方におかれましては、研究の主旨・方法をご理解いただきますようお願い申し上げます。この研究への参加（試料・情報提供）を希望されない場合、あるいは、研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡ください。
調査データの該当期間	2019年4月1日～2022年3月31日
研究に使用する情報	①年齢、②性別、③体組成分析の結果（Phase angle）、④嚥下筋力の評価結果（最大舌圧、開口力）、⑤嚥下筋量の評価結果（舌筋の筋厚、頤舌骨筋の筋厚）
研究の方法	Phase angleと嚥下に関わる骨格筋の筋力および筋量との関連性について検討致します。
他機関への情報提供	他機関への情報提供は致しません。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の個人を直接特定できる情報は削除致しま

	す。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も個人を特定できる情報は利用致しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	担当者：市立芦屋病院 リハビリテーション科 言語聴覚士 今井教仁 電話番号：(0797) 31-2156